

## 第 15 回 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー (平成 25 年度募集)の御案内

### 1. 目的と実施概要

本ツアーは、学部学生・大学院生・教員等を主対象として海外（途上国）の環境問題の現場を視察し、現地の大学の研究者や学生および国際協力に係る政府機関の行政官や企業の技術者との学術研究交流や意見交換および国際交流を行うことを目的としています。15 回目を迎える今回は、JST による戦略的環境リーダー育成拠点形成プログラムの合同研修および JSPS 研究拠点形成事業インドシナフィールド研修との合同企画として、ベトナム中部に行きます。具体的には、ベトナムでも経済発展が著しく、環境問題にも積極的に取り組んでいるダナン市を中心に、世界遺産を有しつつ、近代化により環境問題が顕在化してきているフエ、ホイアンも訪れ、日越国際ワークショップへの参加、環境関連施設の見学や現地大学との交流を行います。全国の異なった大学からの育成学生や教員の多数が参加することで、教育・研究の情報交換・自己研鑽の場となることが期待されます。現地ツアー資料や講演・ワークショップ、学生研究交流会は英語で行われます。

主催：土木学会環境工学委員会・海外環境教育に関する小委員会、京都大学地球環境学堂

共催：ダナン工科大学、フエ科学大学、フエ農林大学

後援：JSPS（日本学術振興会）、JST（独立行政法人 科学技術振興機構）

担当：藤井滋穂（京都大学大学院地球環境学堂教授）

大下和徹（京都大学大学院地球環境学堂准教授）

日時：2014 年 3 月 9 日～15 日（7 日間）【帰国は 16 日朝の予定】

開催地：ベトナム（ダナン、フエ、ホイアン、ミーソン）

定員：30 名程度（原則申込み先着順）

対象：全国の高専生、大学生、大学院生、教職員、研究所員等

参加費：

- (1) 交通費（日本⇄ダナン往復：7 万～11 万円）  
（参考：楽天トラベル：82,430 円、10/23 現在の価格）
- (2) 海外旅行障害保険（約 7 千円）
- (3) 宿泊費（約 2000 円（相部屋）×6 泊）
- (4) 現地視察交通費・食費代等（約 1 万円）

※ 航空券の購入、海外旅行傷害保険の加入は各自行ってください。

フライト例：本ツアーは現地集合、現地解散のツアーです。便名/時間は変更の可能性があり、各自ベトナム航空もしくは旅行会社を通じ確認ください。航空機の遅延などで間に合わなかった場合は、各自で宿泊先のホテルに移動してください。

3/9	ハノイ経由		ホーチミン経由	
往路	日本-ハノイ	ハノイ-ダナン	日本-ホーチミン	ホーチミン-ダナン
成田	10:00-14:30 (VN311)	15:35-16:50 (VN1519) 18:35-19:50 (VN1521)	09:30-14:20 (VN301)	17:15-18:30 (VN1326)
関空	10:30-14:05 (VN331)		10:30-14:10 (VN321)	
福岡	N/A		10:30-13:55 (VN351)	
名古屋	10:30-14:10 (VN347)		N/A	
3/15	ハノイ経由		ホーチミン経由	
復路	ダナン-ハノイ	ハノイ-日本(3/16)	ダナン-ホーチミン	ホーチミン-日本
成田	18:20-19:35 (VN1516) 20:40-21:55	23:55-06:40 (VN3310)(3/15 発) 00:20-07:00 (VN310)	19:20-20:35 (VN1327) 20:45-22:00	23:55-07:20(VN3306) (3/15 発) 00:30-07:45 (VN300)
関空	(VN1520)	00:30-06:40 (VN330)	(VN1331)	00:10-07:00 (VN320)
福岡		N/A		00:45-07:30 (VN350)
名古屋		00:15-06:30 (VN346)		N/A

参加条件：

- 1) パスポートの有効期限が半年以上残っていること。
- 2) 海外旅行に参加するにあたって心身ともに健康な状態にあること
- 3) 海外旅行傷害保険への加入（出国から帰国まで）をすること。
- 4) 事前の学習と、自己紹介、研究紹介の英語版パワーポイントの作成を行っておくこと。  
ー詳細は申し込み後に連絡します。
- 5) 英語の事後報告書の作成を行うこと（3月末までに提出）。ー詳細は申し込み後に連絡します。

## 2. 日程表

日程	内容
3月9日(日)	日本発、ダナン着、 集合場所：ダナン国際空港 ロビー <b>ダナン宿泊</b>
3月10日(月)	・ダナン近郊の環境関連施設の見学（下水処理場、浄水場他） <b>ダナン宿泊</b> 協力：ダナン工科大学
3月11日(火)	・ダナン工科大学施設見学 ・「Development and Evaluation of Water Reuse Technologies for the Establishment of 21st Century Type Water Cycle System」に関するワークショップ参加 <b>ダナン宿泊</b> 協力：ダナン工科大学
3月12日(水)	・ダナンからフエに移動（車：約3時間） ・フエ科学大学施設見学、フエの環境問題の講義 ・自由行動 <b>フエ宿泊</b> 協力：フエ科学大学
3月13日(木)	・フエ市内の環境関連施設見学（浄水場、廃棄物リサイクル施設） ・フエ科学大学にて、現地学生との研究討論、懇親会 <b>フエ宿泊</b> 協力：フエ科学大学
3月14日(金)	・フエ農林大学、および京都大学フエオフィス見学 ・Tam Giang-Cau ラグーン（東南アジア最大）見学（湖岸で昼食） ・フエからホイアンに移動（車：約3時間） （この時にダナンに移動し帰国することも可） ・ホイアン市内見学 <b>ホイアン宿泊</b> 協力：フエ農林大学
3月15日(土)	・ミーソン遺跡見学 ・Tra Que 村（有機・エコツーリズム実践の村）見学 ・ホイアンからダナンに移動（車：約1時間） ・ダナン発（夕方） <b>機中泊</b>
3月16日(日)	日本着（朝）

## 3. ツアー申し込み要領

申込締め切り：2013年12月24日(火)→**2014年1月24日(金)まで延長しました。**

申込方法：氏名、所属、連絡先（Tel/Fax、E-mail アドレス等）をご記入の上、下記宛てメールもしくはFAXでお申し込みください。

申し込み先：oshita@epsehost.env.kyoto-u.ac.jp

TEL/FAX 075-383-3336/3338（京都大学 大下和徹）

#### 4. 備考

- 1) 航空券の手配は個人ごとにお願ひします（標準のフライトは1.にて紹介）。
- 2) 本ツアーは、「環境リーダープログラム（戦略的環境リーダー育成拠点形成事業）合同研修」、京都大学地球環境学堂・学舎 JSPS 研究拠点形成事業と合同で実施します。
- 3) 本コースには、3カ所の世界遺産（ホイアン、ミーソン、フエ）が含まれます。
- 4) 3/14（金）にホイアンに行かずに、ダナンから帰国することも可能です。
- 5) 3/13（木）のフエ科学大学での学生交流では、研究等の英語プレゼンテーションを予定しており、参加者にその発表を依頼する予定です。詳細については後日連絡します。
- 6) 京都大学から2名の教員を引率のために派遣しますが、学生ばかりが多数参加の場合、その誘導が困難になる恐れがあります。教員の参加を歓迎します。

以上